

開講科目名 Course	税務会計研究（Ｂ） / Tax Accounting（Ｂ）
時間割コード Course Code	13610
開講所属 Course Offered by	会計学研究科博士前期課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 後期
曜限 Day, Period	木 / Thu 5
開講区分 semester offered	後期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	永田 千香
科目区分 Course Group	基幹科目
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	永田 千香（会計学研究科博士前期課程）
授業の目標	
授業の概要	<p>【授業の目標】納税者の高度なタックスプランニングに貢献できる基礎理論力の強化を目標とします。</p> <p>【授業の概要】 本講義では、理論と実務の両面から、税務会計の目的である課税の基準となる課税所得の計算や、課税価額の評価を目的とする会計を研究します。理論の面では、企業会計と課税所得の計算との差異を中心に考察し、実務の面では、税制改正や時事問題等を適宜に紹介する予定であります。税務会計研究（Ａ）と税務会計研究（Ｂ）との関連性が深いため、（Ａ）（Ｂ）通年での受講が望ましいと考えます。主に講義形式で行います。 主に講義形式で行い、必要に応じて各自からの報告などを行う予定である。</p> <p>【授業の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1．給与</li> <li>2．交際費等</li> <li>3．販売促進費</li> <li>4．寄附金</li> <li>5．租税公課</li> <li>6．貸倒損失</li> <li>7．福利厚生費・その他の費用</li> <li>8．有価証券</li> <li>9．棚卸資産</li> <li>10．固定資産</li> <li>11．借地権</li> <li>12．繰延資産</li> <li>13．資産の評価損</li> <li>14．税額計算</li> <li>15．総括・税制改正を踏まえて</li> </ol> <p>【評価方法】 講義での発言・取り組み等総合的に判断します。</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	
授業計画	
テキスト	講義では、資料等を配布する予定です。
参考書	

アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	